運輸安全報告書

さくら観光バス株式会社

運輸安全マネジメントの取組について

さくら観光バス株式会社では運輸安全マネジメントを励行するにあたり「輸送の安全確保がわが社の根幹」であるという信念のもと、社長以下全従業員が一丸となって取り組みます。

- 1. 輸送の安全に関する基本的な方針
- (1) 経営トップが主導的な役割を果たしながら「輸送の安全はわが社の根幹」であることを全従業員に対して認識させると共に徹底します。
- (2) 「法令等の遵守」と「輸送の安全確保は最重要」であるという意識付けを全従業員に対して経営トップが日々教養氏徹底させます。
- (3) 「安全はもろいものであり、手を抜けばすぐに崩れてしまう」ことを経営トップが強く認識し、「安全対策の強化」に主導的な役割を果たし努めます。
- 2. 輸送の安全に関する目標(安全目標)及びその達成状況

【令和7年度安全目標】

- (1)法令違反及び人身事故「ゼロ」の継続
- (2)「飲酒運転」の完全撲滅
- (3)「法定速度」の遵守
- (4) 充分な「車間距離」確保の徹底

【令和6年度安全目標】

- (1)法令違反及び人身事故ゼロの継続
- (2)シートベルト着用確認の徹底をしよう
- (3) 飲酒運転・危険ドラッグ撲滅
- (4)健康管理の徹底をしよう

【令和6年度の安全目標の達成状況】

- (1)人身事故・有責物損事故 0件
- (2) 点呼場に注意喚起の為の通達を掲示

- (3)飲酒運転 0件 危険ドラッグ 0件
- (4)健康起因の事故 0件
- 3. 事故に関する統計

令和 6 年度(2024 年 4 月 1 日~2025 年 3 月 31 日)は自動車事故報告規則第 2 条に該当する事故は発生しておりません。

4. 輸送の安全の為に講じた措置及び講じようとする措置

【令和6年度輸送の安全の為に講じた措置】

- ① 車両整備・器材類 (メーカーによる定期点検・新品タイヤ導入等)
- ② 教育・指導に関する費用(適性診断等) 適齢診断2名、初任診断1名
- ③ 健康管理に関する費用(定期健康診断・脳 MRI 健診等) 脳 MRI 健診 2 名
- ・ヒヤリハット情報、事故情報の収集と共有(毎月)
- ・タイヤチェーンの装着実習(11月)
- ・車両火災を想定した避難訓練の実施(12月) (乗客の避難誘導、非常口及び消火器の取扱い方の確認)

【令和7年度輸送の安全の為に講じようとする措置】

- ① 車両整備・器材類(メーカーによる定期点検・新品タイヤ導入等)
- ② 教育・指導に関する費用(適性診断・外部教育等) 適齢診断 2 名、一般診断 3 名 予定
- ③ 健康管理に関する費用(定期健康診断・脳 MRI 健診等) 脳 MRI 健診 2 名 予定
- ④ 運転記録証明書の全従業員取得 予定
- 5. 輸送の安全に係る情報の伝達体制その他組織体制
 - ・情報の伝達体制 別途事務所内に掲示
 - ・組織体制 別途事務所内に掲示

- 6. 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況
 - ① 全運転者に対して行う指導及び監督の指針(国土交通省告示 1676 号)に基づく教育の実施
 - ② 運転適性診断の結果を活用した指導教育の実施
 - ③ ドライブレコーダー及びデジタルタコグラフを活用した指導教育の 実施
 - ④ 運行管理者一般講習、整備管理者選任後講習の受講
 - ⑤ 車両火災を想定した避難訓練、チェーン装着実習の実施
- 7. 輸送の安全に係る内部監査の結果並びに、それに基づき講じた措置および講じようとする措置
 - ・令和6年度に内部監査を実施したところ点呼ソフトでの車両選択間違いが見受けられたため、運行管理者及び乗務員に対して当日運行する車両と間違えないよう、確認の徹底をするように指導を実施した。
- 8. 安全管理規定 別紙「安全管理規定」参照
- 9. 安全統括管理者に係る情報 安全統括管理者 取締役 栗原 ひとみ
- 10. 事業用自動車の運転者、運行管理者、整備管理者に関する情報
 - ・事業用自動車の運転者 7名
 - ・運行管理者 2名 補助者1名
 - ·整備管理者 3名
- 11. 事業用自動車に関する情報 5台(大型1台・中型2台・小型2台)